

四国中央市市民文化ホール（しこちゅ〜ホール）におけ  
る新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和3年10月25日

四国中央市市民文化ホール

# 四国中央市市民文化ホール（しこちゅ〜ホール）における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和3年10月25日

## 1. 目的

このガイドラインは、公益財団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版（令和3年10月15日）」に基づき、四国中央市市民文化ホール（しこちゅ〜ホール）を使用するにあたっての、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための対策をまとめ、四国中央市市民文化ホール（しこちゅ〜ホール）における対策を示すものです。

なお、本ガイドラインは今後の感染の動向や国及び愛媛県の対処方針の変更や専門家の知見等により、必要に応じて適宜改定を行うものとします。

## 2. 感染防止のための基本的な考え方

四国中央市市民文化ホール（しこちゅ〜ホール）の使用にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、ホールを使用して開催するコンサート、講演会及び発表会等のイベント（以下「公演等」という。）の規模や内容等を十分に踏まえ、主催者と相互に協力・連携しつつ、最大限の対策を講じる必要があります。

## 3. 使用者が講じる対策

### （1）公演等開催日までの事前対策

飛沫感染、接触感染を防ぐための徹底した対策を行うことができるよう検討し、公演等の開催日もこれらの対策を徹底して下さい。

特に高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合の重症化リスクが高いことから、それらの方が来場すると見込まれる場合には、より慎重な対応を検討し、徹底して下さい。

#### ①対策の検討と徹底

公演等の主催者において、公演等開催日の事前に以下の点を十分に検討し、公演等開催日の当日においてもそれらの対策を徹底して下さい。

<input type="checkbox"/> 四国中央市の感染の収束状況、公演等の内容、上演時間、想定さ
--

<p>れる観客層等を考慮し、来場者による大声での歓声、声援、唱和等がないことを前提とする公演等（種類は別表1のとおり）については、必要となる感染防止対策を講じたうえで、収容定員までの観客（収容率100%以内、最前列等の収容については以下の項目で記載）とすることが可能です。</p> <p>ただし、全国的な移動を伴う大規模な公演等については、実施の可否や開催方法等について、その影響と補償等も含めて、施設管理者及び四国中央市と十分に協議し、判断する必要があります。</p>
<p>□上記以外の公演等については、マスクの着用と発声の抑制の周知及び使用者による個別注意など必要となる感染防止策を講じたうえで、収容率を50%以内として下さい（必ず隣の席との間を1席空けて着席して下さい。）。</p>
<p>□楽屋及び出演者の控室または練習場所として使用する場合には、練習室・展示室・会議室の収容率については、会議室等の使用に関する収容人員の規定を守って下さい。</p>
<p>□客席の最前列は、舞台上の出演者がマスクを着用している場合は、出演者の立ち位置から客席の最前列までを2m以上、舞台上の出演者がマスクを着用しない場合は、出演者の立ち位置から客席の最前列までを3m以上空けて着席して下さい。</p>
<p>□舞台上の出演者同士の間隔について、発声を伴わない場合は1m以上、発声を伴って対面する場合は3m以上（ただし、舞台上の出演者がマスクを着用する場合は1m以上）距離を取って下さい。</p> <p>また、出演者が舞台袖で待機する際についても同様に距離を取って下さい。</p>
<p>□来場者には、施設に入館する際には原則としてマスクを着用して下さい。</p>
<p>□入退場及び休憩の時間を十分取るようにタイムスケジュールを設定し、入退場時及びトイレ使用時の密集及び密接を回避して下さい。</p> <p>また、開場時間前の入場待機者についても密集及び密接を回避するよう誘導整理を行って下さい。</p>
<p>□座席は原則として指定席とし、密集及び密接を避けて速やかに入場できるようにして下さい。指定席にできない場合は、舞台側から客席の写真を撮って名簿と一緒に保管する等、来場者の状況を</p>

把握して下さい。
□チケットのもぎりは主催者が行わず、来場者が半券を箱に入れるようにして下さい。チケットの半券には、氏名と連絡先を記載する様式にすると、次の項目の来場者を特定する資料となります。
□練習室等での大きな声出しや激しい動きを伴う練習での利用には、特に注意をして下さい。
□終演時には、客席のブロックごとに退場を順次案内し、密集及び密接を回避するよう誘導整理を行って下さい。

### ②来場者の特定、連絡先の把握

□来場者（一時退館後の再入場者を含む。）、出演者、スタッフ等の氏名及び連絡先を取得し、名簿を作成して、全ての入場者（実際に当日に来場した方）を把握して下さい。 名簿は、主催者が漏洩防止策を講じて2週間以上保管し、その後確実な方法で破棄して下さい。
□感染経路の確認のため、必要が生じた場合に限り、保健所等の公的機関に情報を提供することを事前に周知して下さい。
□主催者が愛媛コロナお知らせネットの登録を行い、来場者に利用を促すようにして下さい。

### ③入場制限等に関する事前告知

□来場者には、検温の実施（検温は自宅を出る前及び入館時の2回実施することが望ましい。）及び体調を確認し、以下の場合に入館をお断りすると共に事前に周知して下さい。 ・37.5度以上の発熱がある場合 ・咳やのどの痛みなどの症状がみられる場合や体調不良の方がいる場合 ・PCR検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合 ・過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合
---

## (2) 当日の対策

事前に検討した感染対策その他、次のような具体的対策を徹底すると共に、来場者及び関係者に周知を徹底して下さい。

また、感染が疑われる人が発生した場合は、速やかに関係機関に連絡

し、指示に従って下さい。

①来場者への対策

<input type="checkbox"/> 開場、休憩時及び終演後等、定期的に扉、窓を開放し、換気を行って下さい。
<input type="checkbox"/> 原則としてマスクの着用、咳エチケットをお願いします。
<input type="checkbox"/> こまめな手洗い、手指の消毒を周知徹底して下さい。
<input type="checkbox"/> 来場者の入替えがある場合には、休憩時間等に主催者が必ず客席の消毒を行って下さい。
<input type="checkbox"/> 机・イス等の共用物品は最小限に使用し、定期的に消毒を行って下さい。
<input type="checkbox"/> 場内での会話は控えるよう周知して下さい。
<input type="checkbox"/> 入待ち、出待ち、プレゼント、差し入れ等は控えるよう呼び掛けて下さい。
<input type="checkbox"/> パンフレット、チラシ、アンケート等は手渡しによる配布は避けて下さい。
<input type="checkbox"/> その他、主催者が係員を配置して適切な誘導、案内に努め、特に入退場時の密集及び密接緩和を徹底して下さい。
<input type="checkbox"/> 来場者が一時退館後、再入場する場合も、名簿で確認する等、入退場者の把握を適切に行って下さい。

②出演者、スタッフの対策

<input type="checkbox"/> スタッフの人数は、催し物の運営に必要なかつ適切な人数として下さい。(スタッフの配置場所や人数については、打合せ時にホールの参考例を提示します。)
<input type="checkbox"/> 出演者、スタッフは自宅を出る前に各自検温を行うこととし、発熱、咳、のどの痛み等の症状があり、体調不良の方は自宅待機とするようにして下さい。 また、来館後において同様の症状が出た場合には、直ぐに退館するようにして下さい。
<input type="checkbox"/> 主催者は、出演者及びスタッフの緊急連絡先や勤務状況を把握して下さい。
<input type="checkbox"/> 舞台の表現上困難な場合を除き、原則として出演者にもマスクの着用を求めると共に、出演者間でも十分な間隔を取るようして下さい。
<input type="checkbox"/> スタッフも原則としてマスクを着用して業務を行って下さい。

<input type="checkbox"/> 楽屋、練習室等では使い捨ての紙コップ等を使用するようにして下さい。
<input type="checkbox"/> 機材や備品等の取扱い者を選定し、不特定の出演者、スタッフが共用しないようにして下さい。
<input type="checkbox"/> 定期的に楽屋、練習室等の扉を開放し、換気を行うと共に室内の机や内側のドアノブ等の消毒を行って下さい。 また、開演前・終演時、休憩時には舞台袖の出演者の待機場所についても主催者が消毒を行って下さい。
<input type="checkbox"/> 楽屋、練習室等で出演者及びスタッフが使用するアルコール消毒液については、主催者が用意して下さい。
<input type="checkbox"/> その他、練習、リハーサル、準備及び撤去等においても同様に十分な対策を講じて下さい。

### ③感染が疑われる人が発生した場合の対応

<input type="checkbox"/> 感染が疑われる人が発生した場合、主催者が速やかに別室（他の出演者、スタッフが入らないようにした部屋）へ隔離を行って下さい。
<input type="checkbox"/> 対応するスタッフは原則としてマスクや手袋の着用をして下さい。
<input type="checkbox"/> 速やかに施設管理者（ホール）、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けて下さい。

### ④事後の対策

<input type="checkbox"/> 使用した共用物品等はできる限り消毒して下さい。
<input type="checkbox"/> ごみは、全て主催者が持ち帰って下さい。
<input type="checkbox"/> 来場者、出演者、スタッフ等の氏名及び連絡先を取得し、作成した名簿は、主催者が漏洩防止策を講じて2週間以上保管し、その後確実な方法で破棄して下さい。
<input type="checkbox"/> 感染が疑われる人が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行って下さい。

## 4. 施設管理者（ホール）が講じる対策

### （1）消毒の実施及び消毒液の設置

#### ①施設、常設設備の消毒

消毒箇所	実施回数
ドアノブ、手摺、点字案内、ソファ、トイレ（ドアノブ、水栓等）	使用の前後及び使用中の半日に1回程度
客席、机、イス	使用の前後
給湯室（蛇口、コンロ等）、ピアノ	

#### ②アルコール消毒液の設置

設置場所	数量
正面入口、楽屋入口	正面入口2個、楽屋入口1個、合計3個

#### ③貸出備品の消毒

マイクは使用の都度、プロジェクター等の貸出備品は、貸出時にアルコール消毒を実施します。

### （2）適切な換気の実施

開演前、休憩時、終演後において扉を開けて換気を行います。

### （3）窓口の対応

施設の使用または取消等の受付については、事務所窓口での対応とし、窓口にはビニールシートを設置し、マスクの着用、キャッシュトレイの活用等、接触防止の対策を行います。

### （4）主催者との打ち合わせ

スタッフの配置場所・人数や舞台と客席の適正な間隔・配席を例示し、打合せを実施します。

### （5）サイン、ポスターによる周知

感染防止対策についてのお願い、取組みを各所に掲示します。

### （6）来場者には、愛媛県コロナお知らせネットの登録をお願いします。

### （7）館内での飲食について

公演等の出演者が楽屋及び控室として使用する和室・会議室で昼食及び夕食を取ることができますが、すべてのごみは主催者が持ち帰って処分してください。

また、ロビー、共用部分については、水分補給を目的とする場合に限り飲み物を許可します。

## 参 考

令和2年6月29日

ライブホール、ライブハウスにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

令和2年7月8日

7月10日以降における都道府県の対応について

令和2年7月9日

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止に向けた県有施設の取り扱いについて

令和2年8月25日

9月1日以降における催物の開催制限等について

令和2年9月14日

11月末までの催物の開催制限等について

令和2年9月19日

演芸場における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

令和2年11月12日

来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について

令和2年12月24日

分科会提言を踏まえた催物の開催制限等の取扱いについて

令和3年2月26日

基本的対処方針に基づく催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について

令和3年5月7日

基本的対処方針に基づく催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について

令和4年3月17日

基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について



別表 1

各種イベントにおける大声での歓声・声援等が無いことを前提としうる／想定されるものの例

イベントの種類	大声での歓声・声援等が無いことを前提としうるもの	大声での歓声・声援等が想定されるもの
客席収容率	100%以内	50%以内
イベントの種類	<b>【音楽】</b> クラシック音楽(交響曲、管弦楽曲、協奏曲、室内楽曲、器楽曲、声楽曲等)、歌劇、楽劇、合唱、ジャズ、吹奏楽、民族音楽、歌謡曲等のコンサート	<b>【音楽】</b> ロックコンサート、ポップコンサート 等
	<b>【演劇等】</b> 現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカル、読み聞かせ、手話パフォーマンス等	<b>【公演】</b> キャラクターショー、親子会公演 等
	<b>【舞踊】</b> バレエ、現代舞踊、民族舞踊等	
	<b>【伝統芸能】</b> 雅楽、能楽、文楽・人形浄瑠璃、歌舞伎、組踊、邦舞等	
	<b>【芸能・演芸】</b> 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、奇術他	
	<b>【公演・式典】</b> 各種講演会、説明会、ワークショップ、各種教室、行政主催イベント、タウンミーティング、入学式・卒業式、成人式、入社式等	
	<b>【展示会】</b> 各種展示会、各種ショー等	

(注) 上記は例示であり、実際のイベントが上のいずれに該当するかについては、大声での歓声・声援等が想定されるか否かを個別に判断する必要がある。

## 一般相談窓口

愛媛県と松山市が合同で 24 時間相談可能な一般相談窓口を設置しています。新型コロナウイルス感染症に関する一般的なご質問やご相談は、下記の相談窓口にご連絡ください。

**対応時間** 24 時間対応（土曜日・日曜日・祝日含む）

**電話番号** 089-909-3468

## 受診相談センター

---

愛媛県と松山市が合同で、24 時間相談対応に当たる電話相談窓口を開設しています。（「帰国者・接触者相談センター」から名称を変更しました。）

**対応時間** 24 時間対応（土曜日・日曜日・祝日含む）

**電話番号** 089-909-3483

（医療機関の皆様へ）

上記の電話番号は、一般県民からの問い合わせに対応するものですので、医療機関からのお問い合わせについては、管轄の保健所まで御連絡ください。

## 厚生労働省コールセンターの設置

---

厚生労働省では、1 月 28 日 18 時から、新型コロナウイルスに係る電話相談窓口（コールセンター）を設置しています。

## 厚生労働省のコールセンター

---

**受付時間** 9 時から 21 時まで（土曜日・日曜日・祝日も実施）

**電話** 0120-565653（フリーダイヤル）

## 外国人（がいこくじん）の方（かた）へ （Forforeigners）

外国人（がいこくじん）のために「やさしい日本語（にほんご）」と英語（えいご）、中国語（ちゅうごくご）などの外国語（がいこくご）で、相談（そうだん）するところを案内（あんない）しています。

[About New corona virus（Multi Language Information）（Ehime Prefecture International Center）](#) <外部リンク>

## 海外への渡航を予定されている方へ

海外への渡航を予定されている方は、以下のサイトで感染症の発生状況をお知らせしていますのでご確認ください。

- [海外感染症発生情報（FORTH/厚生労働省検疫所ホームページ）](#) <外部リンク>
- [外務省 海外安全情報ホームページ](#) <外部リンク> <外部リンク>

## こころの相談窓口

### こころの相談窓口（こころのホットライン）

新型コロナウイルス感染拡大により、心のケアが必要な方を対象に、愛媛県ではこころのホットラインを設置しています。

#### 1. 対象者例

1. 感染された方、ご家族など
2. 感染された方、ご家族など
3. 対策や支援に関わる方（医療従事者、学校関係者、施設職員など）
4. その他、休業・失業・休校などにより、不安や心配を抱えている方

**対応時間** 9時～21時（土日・祝日を含む）

**電話番号** 0120-612-155（フリーダイヤル）

**こころのホットラインは、心のケア専用ダイヤルです。感染症に関する一般的なご相談については、一般相談窓口におかけください。**

<参考>

新型コロナウイルス一般相談窓口

**対応時間** 24時間対応（土曜日・日曜日・祝日含む）

**電話番号** 089-909-3468